

## 沖縄県うるま市

活動名

平敷屋小学校地域本部

関係する学校

平敷屋小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	実施場所					開始年度	放課後児童クラブとの連携	
コミュニティスクール	指 定 日					委員数	児童生徒数	学級数

平成24年度より事業をスタートし、平成25年度には学校支援地域本部事業地域連携会「あけぼの会」が発足、以来様々な分野で地域人材の活用を行っている。

### 地域人材活用

- ・うるま市指定無形文化財である「平敷屋エイサー」のエイサー保存会メンバーによるエイサーの歴史と踊りの指導
  - ・地域の戦争体験者数名を招へいしての平和学習
  - ・「平敷屋朝敏をしのぶ会」による地域の偉人、平敷屋朝敏についての講話
  - ・漁業組合と連携してのタマン稚魚放流、モズク漁
  - ・ちようちよう愛好会の指導によるオオゴマダラの育成
  - ・企業や地域が協力した地域探検学習
  - ・地域ボランティアと協力しての稲作体験
  - ・駐在所警察官による駐在所の仕事についての授業
- その他総合学習講師や交通安全指導、学習支援、環境整備など多岐にわたる。

活動の概要・経緯

## 特 徴

### 【特徴的な活動内容】

一区一校である平敷屋小学校。体験活動、学習支援、講話など、年間を通して多くの地域人材が学校支援を行っている。全ての人材活用はその地域の方であり、喜んでボランティアとして参加する。

特に地域伝統である平敷屋エイサーを地域のエイサー保存会が指導しており、地域伝統芸能の保存・継承にもつながっている。

### 【実施に当たっての工夫】

実施に当たっては事前に地域コーディネーター、学校地域人材担当、両方が地域人材と綿密に打合せを行う。

地域連携会「あけぼの会」が組織されており、教職員の他、地域団体の長やPTA、民生員、児童センター、保育園、幼稚園関係者等で構成している。年3回程度の会合がもたれ、学校が支援を求めるなど、学校と地域の情報交換の場となっている。また希望する保護者は自由に参加することができる。

## 事業を実施して

児童が全ての教育活動に意欲的に取り組むようになったことと、地域行事に積極的に参加し、地域の人たちとも関わるようになった。一区一校であるため、地域の人々は、我が学校として学校教育に積極的に関わっている。また、地域コーディネーターの支えも大きい。

## その他

### ◆企業・NPOとの連携詳細

・総合学習におけるキャリア教育指導（一般社団法人ジョブリッジ研究所）

### ◆学習支援の詳細

- ・国語：理解が遅い児童への声かけや丸つけ及び学習規律の支援【4名】
- ・算数：理解が遅い児童への声かけや丸つけ及び学習規律の支援【4名】
- ・社会：地域探検や地域産業、地域行事説明【5名】
- ・理科：オオゴマダラ、食草の提供及び助言【2名】
- ・総合：平和学習の講師【1名】
- ・体育：表現・リズムエイサー指導【8名】
- ・クラブ：しまくとぅばクラブ、三線クラブ指導【2名】



エイサー指導講師



平敷屋朝敏についての講話